

販売店各位

TORROT 電動バイク取扱い開始のご案内

平素よりモータリスト合同会社取扱い製品の日本国内におけるプロモーション・販売・アフターサービス活動にご取材、ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

モータリスト合同会社（東京都大田区）は、スペインのバイクメーカー TORROT(トロット)のキッズライダー向け電動バイクを取り扱うこととなりましたのでご案内いたします。ぜひとも御社にてお取り扱いご検討いただきたく、お願い申し上げます。



モータリスト合同会社

〒144-0055 東京都大田区仲六郷 2-41-8

TEL : 03-3731-2388 FAX : 03-3731-2389

MOTORISTS
RIDE FUN TOGETHER since 2020

モータリスト・eディーラーについて

日頃は弊社取扱商品の拡販ならびに高質なアフターサービスの提供にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、弊社では TORROT 製品の取り扱いを皮切りに、今後も数多くの脱炭素社会にコミットした商品群を紹介していく予定です。

これらの商品は、TORROT 社製品も含め、必ずしも日本ではブランド化されている商品ではありませんが、当社で十分に吟味した高品質な商品だけを、お取り扱いいただいている商品（ファンティック、ランプレッタ、SYM）を問わず、弊社商品をお取り扱いいただいている販売店様に限ってお取り扱いいただけるようにしてまいります。同時に、モータリスト・eディーラーとして、お客さまにお見せする商品在庫や試乗車の設置を前提として、今後導入を予定している新商品なども含めた画期的な弊社取扱商品群を優先的に供給させていただく予定です。eディーラーに提供を予定している商品は下記をご覧ください。

- TORROT キッズバイク
 - TORROT スクーター（ただし希望者のみ）
 - FANTIC e-BIKE
 - FANTIC e-scooter（キックスケーター）
 - SYM e-X pro
 - SYM 新商品
 - 未発表の新商品
- などを予定しております。



好むと好まざるとにかかわらず、全世界的な脱炭素社会への移行は避けられません。近い将来に備え、販売店様の収益を確保し、次世代にこの素晴らしい体験＝ライディングエクスペリエンスを始めモーターのある生活のすばらしさを伝えていくためにも、電動バイク（オートバイ及び自転車）への積極的なコミットメントは欠かせないはずです。今がチャンス。ぜひ貴店を担当させていただいている弊社営業にご相談ください。

モータリスト・eディーラー希望店

販売店名：
住所：
電話番号：
E-Mail：
担当者：

主な取扱希望商品

- TORROT キッズバイク
- TORROT スクーター（ただし希望者のみ）
- FANTIC e-BIKE
- FANTIC e-scooter（キックスケーター）
- SYM e-X pro
- SYM 新商品
- 未発表の新商品

FAX:03-3731-2389 または info@motorists.jp へご返信ください。

TORROT の取り扱いについて



2021年10月

世界のプレミアム・モビリティ（FANTIC【ファンティック】、Lambretta【ランブレッタ】、SYM【エス・ワイ・エム】などのモーターサイクル、e-BIKE および関連商品等）を日本に紹介、モーターのある生活をリードするモータリスト合同会社（東京都大田区仲六郷）では、その取扱商品に電動モーターサイクルのリーダーの1車として知られるスペインのTORROT社（トロット）を加え、10月下旬より予約販売を開始する。なお、実際の商品は10月30日（土）・31日（日）の両日、アサマレースウェイにて開催される電動オフロードバイク試乗会「アサマEライド」に出展、実際に試乗していただくことも可能な形でデビューを飾る予定。

モータリストは、すでにファンティック社製 e-BIKE（電動アシスト自転車）を積極的に紹介し、日本各地のリゾートに納品、展開しその商品のすばらしさを多くのアーリーアダプターに味わっていただきながら、電動化が避けられない近況をリードする形で社会の動きに強くコミットしている。このたび発表させていただく TORROT 社商品の取扱いはその流れに沿うものであり、また近時の電動オフロードバイク（モーターサイクル）への注目の高まりに対し、モータリストとしてのコミットメントを明示するものでもある。

TORROT

TORROT 社 (TORROT ELECTRIC EUROPA SA) は、スペイン北部のジローナ (バルセロナからフランス国境に向け 100km ほど北東に向かったカタルニア州の都市) に位置し、1948 年に Iriondo (イリオンド) 社として創業した比較的歴史のあるメーカー。当初は自転車を中心に製造し、50 年代に入ってフランスの TERROT (テロット) のライセンスを取得し、モペッドやモーターサイクルの生産を開始した。ところが、フランス・プジョー社がテロットを買収、工場を閉鎖しブランドを消滅させたため、IRIONDO の社名を変更し、TERROT ブランドを想起できる TORROT というブランドを創設。自社の設計による美しいモペッドやモーターサイクルを製造し、個性ある小排気量メーカーとしての歴史をスタートさせた。70 年代にはオーストリア・ザックス社のエンジンを搭載したモペッドをデザインして高く評価される一方、今日のマウンテンバイクの始祖ともいえるクロスバイクを創案し、市場に登場させている。だが多くのスペインの小規模マニファクチャラと同様、時代の波には勝てず、90 年代を乗り切れずに倒産した。その後、2011 年にブランドを購入、再生させたベンチャーが、2010 年に同様に再生した OSSA-GASGAS のうち GASGAS 部門を買収し、傘下に収めてオフロード&トライアルバイクに再参入を果たした。GASGAS の持つトライアルバイクに電動モーターを投入し、電動トライアル世界選手権のチャンピオンを獲得するなど、新生 TORROT は電動モーターサイクルの先駆者としてその技術を高めたが、GASGAS ブランドを KTM に売却し、電動モーターサイクル事業のみを存続する形で現在に至っている。





TORROT 社では、MUVI と呼ぶ主に B2B 市場に特化した、シェアビジネス / 電動スクーターを広範に展開する一方、GASGAS を傘下に収めていたタイミングで開発していたキッズバイクを洗練させたラインアップを用意している。モータリストでは、旧 GASGAS 時代からの TORROT 社との縁もあり、これらキッズバイクを中心に、同社の洗練された技術を強みとして、日本の高度に磨かれた目を持つお客さまに安心して高品質の商品をお届けすべく、活動を展開していく。

今回発表するキッズバイクは、瞬時に取り外し、交換が可能なバッテリーを搭載、また対象年齢 / 体格別にトライアル、モトクロス、モタードの車形それぞれに 2 機種が用意されているのが特徴。それぞれに本格的なデザインを用意することで、大人のモータースポーツにあこがれるキッズに真摯に向き合い、その夢を実現しようとする TORROT の強い思いがスタイルに込められている。メインフレームはクロモリ鋼で構成され、キッズ向けとはいえ本格的な設計でライダーをその気にさせる。軽量に仕上げられた車重はパワーだけではない本来のモーターサイクルならではの完成度を持つため、よりパワフルなモーターを有する競合他社を実際にレースで凌駕するなど、そのポテンシャルは欧州各地で高い評価を得ている。

モータリストが日本国内で展開する商品は、まずは以下の通り。TORROT の各商品は現在コロナ禍を脱しつつある欧州各地で大変な人気となっているため、ご購入には早期の予約をお願いしたい。TORROT 商品はモータリスト商品をお取り扱いいただいているすべてのプロショップでご予約、ご購入いただくことが可能。さらに、より積極的にモータリストとともに電動化の将来に向けて活動していくことをお約束いただける販売店には「モータリスト・e ディーラー」として今後用意される先進的な商品群を優先して提供していくパートナーとしての活動を担っていただくことも可能としている。



TORROT MOTOCROSS ONE (モトクロス・ワン)

希望小売価格：36 万円（税込み ¥ 396,000）

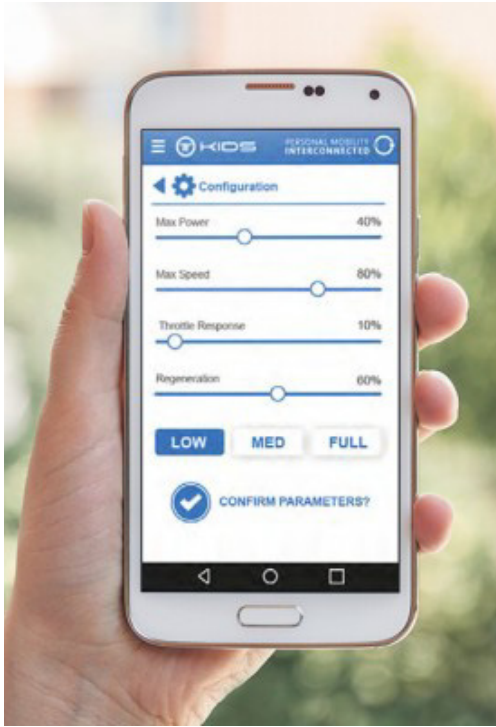
クロームモリブデン鋼チューブラー・フレーム、油圧式フロントフォーク（95 mmトラベル）、プリロード調整可能なリア・ガスショック（85 mmトラベル）、前後油圧式ディスクブレーキ、出力 350-850w、最高速度 32kph、バッテリー 48V6.6Ah、タイヤ前後 2.50-10（ミシュラン・スタークロス・ジュニア M53）、車重 28 kg、最大設定体重 30 kg、シート高 581 mm。



TORROT MOTOCROSS TWO (モトクロス・ツー)

希望小売価格：45 万円（税込み ¥ 495,000）

クロームモリブデン鋼チューブラー・フレーム、油圧式フロントフォーク（97 mmトラベル）、プリロード調整可能なリア・ガスショック（125 mmトラベル）、前後油圧式ディスクブレーキ、出力 600-1500w、最高速度 40kph、バッテリー 48V8.8Ah、フロントタイヤ 60/100-14（ミシュラン・スタークロス）、リアタイヤ 80/100-12（ミシュラン・スタークロス）、車重 32 kg、最大設定体重 40 kg、シート高 639 mm。



モトクロス・シリーズは、前後 10 インチの MX タイヤを備え、車重を 28 kg、ライダーの体重制限を 30 kgまでとした ONE（ワン）と、フロント 14 インチ / リア 12 インチの本格的な構成をわずか 32 kgのボディに収め、ライダーの体重制限を 40 kgとした TWO（ツー）の 2 モデルで用意される。いずれも取り外しの容易な BMS 付 48V6.6AH もしくは 8.8Ah リチウム系（LiNiCoMn）バッテリーを搭載、スマートフォンアプリ（iOS/Android）で出力制御等が可能な作りとしている。



※画像は TWO

TORROT TRIAL ONE（トライアル・ワン）

希望小売価格：35 万円（税込み ¥ 385,000）

クロームモリブデン鋼チューブラー・フレーム、油圧式フロントフォーク（95 mmトラベル）、プリロード調整可能なリア・ガスショック（85 mmトラベル）、前後油圧式ディスクブレーキ、出力 350-850w、最高速度 32kph、バッテリー 48V6.6Ah、タイヤ前後 2.50-10（トロット・トライアル）、車重 26 kg、最大設定体重 30 kg、シート高 540 mm。



TORROT TRIAL TWO(トライアル・ツー)

希望小売価格：44 万円（税込み ¥484,000）

クロームモリブデン鋼チューブラー・フレーム、油圧式フロントフォーク（97 mmトラベル）、プリロード調整可能なリア・ガスショック（125 mmトラベル）、前後油圧式ディスクブレーキ、出力 600-1500w、最高速度 40kph、バッテリー 48V8.8Ah、前後タイヤ 2.50-12（トロット・トライアル）、車重 30 kg、最大設定体重 40 kg、シート高 560 mm。



トライアル・シリーズは前後 10 インチのトライアル・タイヤを持つ ONE とこれを 12 インチに大径化した TWO の 2 機種。車重制限等はモトクロスモデルに共通するが、本格的なトライアルモデルとしての作り込みは、電動トライアル選手権の初代チャンピオンに輝いた実績のある同社ならではのもの。



TORROT SUPERMOTO ONE (スーパーモト・ワン)

希望小売価格：36 万円 (税込み ¥ 396,000)

クロームモリブデン鋼チューブラー・フレーム、油圧式フロントフォーク (95 mm トラベル)、プリロード調整可能なリア・ガスショック (85 mm トラベル)、前後油圧式ディスクブレーキ、出力 350-850w、最高速度 32kph、バッテリー 48V6.6Ah、タイヤ前後 90/90-12 (スーパーモト)、車重 28 kg、最大設定体重 30 kg、シート高 581 mm。



TORROT SUPERMOTO TWO (スーパーモト・ツー)

希望小売価格：45 万円 (税込み ¥ 495,000)

クロームモリブデン鋼チューブラー・フレーム、油圧式フロントフォーク (97 mm トラベル)、プリロード調整可能なリア・ガスショック (125 mm トラベル)、前後油圧式ディスクブレーキ、出力 600-1500w、最高速度 40kph、バッテリー 48V8.8Ah、前後タイヤ 90/90-12 (スーパーモト)、車重 30 kg、最大設定体重 40 kg、シート高 639 mm。

スーパーモト・シリーズは前後 10 インチの ONE と前後 12 インチの TWO の 2 機種。欧州では依然として人気のあるスーパーモト・スタイルのマシンは、キッズのあこがれのモデルとなること疑いない。



共通仕様：

48V セントラルモーター、着脱可能な携帯式バッテリー、エンジンの始動、停止、出力、速度、加速度などのプログラムが可能なスマートフォンアプリ、オプションバッテリー（48V12.5Ah/600wh のハイパワーバッテリーの搭載が可能）。